

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 20 年 1 月 10 日 (2008.1.10)

【公表番号】特表 2007-534034 (P2007-534034A)  
 【公表日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-045  
 【出願番号】特願 2006-524012 (P2006-524012)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 K 19/077 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/08 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 K 19/00 K

G 0 6 F 3/08 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 10 日 (2007.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メモリと、

前記メモリと電氣的に結合されていて、第一のコネクタ標準に準拠する第一のコネクタと、

前記メモリと電氣的に結合されていて、第二のコネクタ標準に準拠する第二のコネクタと、

前記メモリを制御し、前記第一のコネクタと前記第二のコネクタを介する出力を制御する 1 以上のコントローラとを含み、

前記第一のコネクタ標準はホストコンピュータ・コネクタ (H C C) 標準を含み、前記第二のコネクタ標準は装置通信コネクタ (D C C) 標準を含み、前記第一のコネクタと前記第二のコネクタの少なくとも一方は、引き出し位置と収納位置とに位置可能である

メモリカード。

【請求項 2】

前記第一のコネクタが、当該メモリカードにおいて前記第二のコネクタとは異なる側に配置されている、請求項 1 に記載のメモリカード。

【請求項 3】

前記第一のコネクタが、当該メモリカードにおいて前記第二のコネクタと同じ側に配置されていて、前記第一のコネクタの電気接点端子は前記第二のコネクタの電気接点端子のセットのサブセットを含む、請求項 1 に記載のメモリカード。

【請求項 4】

メモリと、

前記メモリと電氣的に結合されていて、第一のコネクタ標準に準拠する第一のコネクタと、

前記メモリと電氣的に結合されていて、第二のコネクタ標準に準拠する第二のコネクタと、

前記メモリを制御し前記第一のコネクタと前記第二のコネクタを介する出力を制御する 1 以上のコントローラとを含み、

前記第一のコネクタ標準はホストコンピュータ・コネクタ（ＨＣＣ）標準を含み、前記第二のコネクタ標準は装置通信コネクタ（ＤＣＣ）標準を含み、前記第一のコネクタと前記第二のコネクタは、当該メモ리카ードの共通の側に配置され、前記第二のコネクタの電気接点は前記第一のコネクタの電気接点のサブセットである、

メモ리카ード。

【請求項５】

前記第二のコネクタは、引き出し位置と収納位置とに位置可能である収納可能なコネクタであり、

前記第二のコネクタが引き出し位置にあるとき、前記第二のコネクタの電気接点は、前記第二のコネクタを構成する可動接点を有し、前記第二のコネクタが収納位置にあるとき、前記第二のコネクタの電気接点は、前記第一のコネクタの電気接点のサブセットを有する

メモ리카ード。